

シルバーだより

# いきがい

発行  
 公益社団法人  
 佐用町シルバー人材センター  
 広報編集委員会  
 〒679-5301 兵庫県佐用郡佐用町佐用 1035-14  
 TEL (0790) 82-3630 FAX (0790) 82-3034  
 ホームページアドレス <http://sayosilver.sakura.ne.jp>



瑠璃寺門前干支絵馬

### 主な内容

- ・ 平成27年理事長年頭のあいさつ
- ・ 兵庫県知事表彰（保田彰則前理事長）
- ・ 県シ協会長永年会員表彰（15年）7名紹介
- ・ インフルエンザの予防について
- ・ 安全委員会現地パトロール
- ・ 事務局だより、原稿募集、配分金お支払のお知らせ



宿場町ひらふく遊歩道完成ウォーク（高瀬船）

## 新春雑感



理事長 有本長治郎

新年おめでとうございます。

皆様には健やかに新年をお迎えのこととおよろこび申し上げます。

日頃のご奮闘誠に苦労さまです。お蔭をもちまして本年度当初より、月々前年度を上回る事業実績を残しており、当センター設立後18年の過去最高の実績が見込まれ、発注者の要望に応えて忠実に信頼に添った日頃の活動のたまものであり、あらためて深甚の感謝を申し上げます。

シルバー人材センターの受注は、社会経済情勢の変化により作業量、内容が変化すると思えます。高齢化が進み、従来の作業ができなくなる人や、若年層の都会志向で耕作放棄地が増加し、その環境保全作業の発注が増えている事、後継者の転出による過疎化に伴い、空き家、宅地の保全や墓地の管理等多面にわたり受注が増加していることはご認識のことです。

当地方は既に先行していますが、我が国全体が人口減少社会に突入しており、高齢化が急速に進

行しています。厚生労働省の人口推計によれば、2050年には平均寿命が女子では90歳を超える長寿社会になりながら、日本の人口は1億人をきると予想されています。

また、他人の世話にならずに生活できる健康寿命と、平均寿命の差は十数年と現在の状況と縮小は進まずむしろ拡大が予想され、生活支援の需要が急速に増加することが必至と思われれます。

このような面からも、当シルバー人材センターとしては、会員数の増強と対応力の向上が求められることとなります。

これからのシルバー人材センターを元気にしていただける方の入会は大いに歓迎です。共働・共助の仲間、後継の仲間として新入会員の勧誘も、現会員の皆様の任務の一つとしてお願いしたいと思います。

私たちは、変化に対応しながら、全町民の皆様になくてはならない存在になり、地域を支える一員として社会参加していることの意義を認識するとともに、本年も一層のご活躍をお願い申し上げます。新春のご挨拶とさせていただきます。

## 保田彰則前理事長

## 兵庫県知事賞受賞

平成26年10月22日に開催された、兵庫県シルバー人材センター事業推進大会の席で、保田前理事長が「理事、副理事長として理事長」として、長きわたる役職在職中にあつた功績が認められ、兵庫県知事賞を受賞されました。本年度は、県下で4名の方が受賞されました。おめでとうございます。

吉本知之兵庫県副知事から表彰される保田彰則氏(写真左)



**インフルエンザに注意しましょう**

**かかったら医療機関を受診し、安静にして、休養をとる**

インフルエンザは、いったん流行が始まると、短期間に多くの人へ感染が拡がります。日本では、例年12月～3月頃に流行します。

インフルエンザを予防する有効な方法として、①流行前のワクチン接種は、感染後に発病させる可能性を低減させる効果と、インフルエンザにかかった場合の重症化防止に有効と報告されています。②感染経路は咳やくしゃみの際に口から発生される水滴（飛沫）による飛沫感染です。感染者がマスクをする方が感染を抑える効果は高いといわれています。③外出後の流水・石鹸による手洗いは接触感染を感染経路とする感染症対策の基本です。

**会員投稿**

川柳

遊学の孫に見せたい冬銀河  
早仕舞夫に熱爛急かされる

きみ枝

兵庫県シルバー人材センター協会長表彰を7名が受賞されました。おめでとうございます

谷本治男  
紙上敏明 代表出席  
(写真左から2人目)

形鉄行俊  
小林クニエ  
大西じつ子  
井口紀子  
谷邑寛律



**新入会員紹介 (よろしく)**

7月1日～11月30日入会

(佐用地域) 中井秀子

(上月地域) 垣内正信・平野義則

(南光地域) 竹野幸一・春井辰夫

**退会会員 (お世話になりました)**

7月1日～11月30日退会

坂本雄次郎・春井一昭

**安全委員会現地パトロール**

7月28日・10月29日実施

安全就業に努めていただきありがとうございます。佐用町シルバーは昨年11月25日以来無事故記録が続いております。今後も記録を伸ばして行けるよう会員皆様の安全就業に対する意識高揚に安全委員は頑張ります。

地域毎に安全委員の巡回活動を適時実施し、全員でのパトロールも2回実施しました。現場の就業状態は服装、保護用具等しっかりと着けるよう心がけておられました。

安全作業に完璧はありません。日頃からの積み上げが作業の効率と事故から身を守ってくれるのです。



安全パトロール実施状況

兵庫県シルバー人材センター協会 安全就業標語

**点検は あなたを守る 命綱**

**確定申告は期限内にすませましょう 2月15日~3月15日**

配分金の確定申告(所得税)が必要な方は次のいずれかに該当する場合です。  
あなたの平成26年1月1日から12月31日までの収入で

《《配分金等の収入だけの場合》》

年間配分金等の合計額が103万円を超える場合は確定申告が必要です。

《《配分金等の収入のほかに年金収入がある場合》》

(年間配分金額-必要な経費等の控除額 65万円) + (公的年金額-公的年金等控除額) が > (基礎控除額 38万円+扶養控除の控除額) より多い場合は確定申告が必要です。

※税の申告でわからない場合は、相生税務署にご相談ください。

**事務局だより**

**剪定講習会開催予定について**

会員の皆さんを対象にした、剪定講習会を2月25日(水)に予定しています。ご希望の方は、1月末までに事務局又は各地域の推進員さんまでお申し出ください。日程等は、後日希望される方に個別にお知らせします。

**安全就業推進大会について**

安全就業推進大会を3月11(水)日に予定しています。案内をお送りしますので会員は誘いあつて参加しましょう。

**安全就業標語の募集について**

安全標語を、2月10日締め切りとして、一人2点まで募集します。センター事務局までお寄せください。  
なお、優秀賞に選定された標語作品は、安全就業推進大会で発表します。

**26年度佐用町シルバー安全標語**

- あわてるな その一瞬が 事故の元
- あいさつの 笑顔ではじまる 今日の安全
- 「ハッ」とした その瞬間を 思い出せ

**無事故日数 連続371日 (11月末)**

「安全はすべてに優先する」を忘れずに、寒い時期ですが体調管理をしっかりと行い、行き先を家族に告げて就業しましょう。

**配分金支払日**

1月分↓2月13日	2月分↓3月13日
3月分↓4月15日	4月分↓5月15日
5月分↓6月15日	6月分↓7月15日

**原稿募集**

シルバーだより次号の原稿を次のような内容で募集しています。

- ☆自己体験・随筆・短歌・俳句・写真等
- ☆原稿締切日 平成27年5月末
- ☆シルバー人材センター事務局まで。

**編集後記**

年2回の「いきがい」発行で回を重ねて10号を発行出来ました。毎回編集の時期になりますと委員の悩みが出てきますが、会員みなさまの仕事の紹介写真の撮影ご協力の御蔭で今回の発行にこぎつけることが出来ました。今後とも、原稿、写真等寄せて頂いて益々充実した紙面が出来ますよう、委員一同お願いし併せて今年が良い仕事と、健康に恵まれますようお祈り申し上げます。



- 広報委員長 舟引 良基  
副委員長 井上 薫  
委員 祐保 俊彦  
井上 市次